

屋久島電工（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、屋久島電工株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：金井徹、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、1952年に屋久島の水力資源の開発利用を目的に設立され、水力発電で生み出した電力の島内供給と、国内で唯一の炭化ケイ素の製造を行っています。炭化ケイ素は耐火材や研磨・研削材として使用される他、ディーゼル自動車用排ガス除去装置材料等の環境関連分野や、ファインセラミックの原料として半導体関連分野にも用途が広がっています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 救急救命講習を毎年開催し、災害発生時に動員可能な人材を十分に確保している他、緊急事態対応訓練にて屋久島事業所と本社で同時に災害対策本部を立ち上げる等、迅速な初動体制の確立に努めている点
- (2) 顧客の需要を踏まえた戦略在庫の確保や保管場所の分散、原料の複数購買および物流ルート・手段の代替性の確認等、自社の供給責任を果たすための対策を実施している点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第6部

電話番号 03-3244-1730